

平成25年  
3月定例会

# 平成25年度一般会計予算及び各特別会計予算を可決

平成25年3月定例会は、去る2月27日から3月21日までの23日間の会期日程で開催し、条例、予算、同意など47件の市長提出議案及び条例、意見書など11件の議員提出議案について審議しました。そのうち「平成25年度一般会計予算」については、一部修正のうえ可決となりました。なお、その他の議案については、それぞれ原案どおり可決されました。

また、今定例会では、中山義隆市長の施政方針演説が行われ平成25年度の市政運営の方針が示されたほか、3月13日から3月18日の日程で行われた一般質問では、17名の議員が本市の諸課題について質すなど活発な議論が行われました。主な議案については次のとおりです。

## 【市長提出議案】

### ○平成24年度補正予算関係

一般会計補正予算、国民健康保険事業特別会計補正予算、後期高齢者医療特別会計補正予算、介護保険事業特別会計補正予算、農業集落排水事業特別会計補正予算、公共下水道事業特別会計補正予算、港湾事業特別会計補正予算、水道事業会計補正予算、都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算

### ○平成25年度当初予算関係

一般会計予算、国民健康保険事業特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、介護保険事業特別会計予算、農業集落排水事業特別会計予算、公共下水道事業特別会計予算、港湾事業特別会計予算、水道事業会計予算、都市計画土地区画整理事業特別会計予算

### ○条例関係

国民健康保険税条例の一部を改正する条例、新型インフルエンザ等対策本部条例、子ども医療費助成条例の一部を改正する条例、中央運動公園条例、住区基幹公園条例、手数料徴収条例の一部を改正する条例、市税条例の一部を改正する条例、職員定数条例の一部を改正する条例

## 【議員提出議案】

会議規則の一部を改正する規則、委員会条例の一部を改正する条例、政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例、議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例、尖閣諸島における中国公船領海侵犯に対する意見書、南ぬ島石垣空港開港に伴う通行車両増加への交通安全対策を求める要請決議、一般県道石垣空港線（アクセス道路）の全区間4車線化を求める要請決議

# 平成二十五年度 石垣市一般会計予算 修正可決

今定例会では、総務財政委員会（平良秀之委員長）に「手数料徴収条例の一部を改正する条例」など四件の条例及び「平成二十五年度一般会計予算」など二件の予算あわせて六件の議案が付託され、慎重審査の結果、「平成二十五年度一般会計予算」を除く五議案については、原案可決すべきものと決定され、本会議において委員長報告のとり可決されました。

平成二十五年度一般会計予算」原案は、歳入歳出それぞれ二三三億二千万円と定めるもので、前年度当初予算に比べ二十三億四千五百万円の増額となつており、歳出の主な事業として学校給食センター建替事業十一億六千七百二十五万三千円、火葬場建設事業四億一千九百五万円等が計上しております。

委員会審査においては、火葬場建設事業について、建設候補地としている周辺地域の住民が反対の意向を示していることや事務手続きのあり方

による修正案が賛成多数で可決されたことにより、歳入歳出それぞれ二二九億九十五万円となる一般会計予算が成立しました。

及び年度内の事業執行が厳しい状況等が問題視されたほか、石垣牛バーベキュー祭りについては平成二十四年度の収支報告書等がないなかでの予算審査のあり方に疑問が出されたことから、二つの事業費を減額する修正案が提出され賛成多数で修正可決すべきものと決定されました。

なお、本会議では修正可決

とする委員長報告の後、石垣牛バーベキュー祭りに係る予算は減額とせず火葬場建設事業のみを減額とする修正案が動議で提出され、採決の結果火葬場建設事業のみを減額とする修正案が賛成多数で可決

されたことにより、歳入歳出それぞれ二二九億九十五万円となる一般会計予算が成立しました。



新火葬場建設候補地「バラビ道」